



## 川上村の花ヤマブキ

ヤマブキ (学名 *Kerria japonica*)

低山地の明るい林縁に自生するバラ科の低木で高さ1-1.5メートル。4-5月ごろにいわゆるやまぶき色で直径3-4センチメートルくらいの花を咲かせます。北海道-九州、中国に生育しています。西日本では石灰岩地に多いとされています。川上村も石灰岩地が多く、林道沿いなどにヤマブキがたくさん生育しています。

ぬりえのヤマブキは花びらが一重ですが、八重のものもあります。八重はおしべが花びらに変化したものなので、種を付けません。江戸城を築いた太田道灌さんの逸話にもある「七重八重花は咲けども山吹の実のひとつだに無きぞ悲しき」(兼明親王『後拾遺和歌集』)が有名です。